

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2018年4月27日（当初設定日）から無期限です。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、実質的に日本を含む世界の株式、債券および金やREIT等のオルタナティブ資産等への投資ならびにデリバティブ取引を行うことにより信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。
主要投資対象	①ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド受益証券 ②ピクテ・ショー・ターム・マネー・マーケットJPY投資証券
運用方法	投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界の株式、債券および金やREIT等のオルタナティブ資産等への投資ならびにデリバティブ取引を行います。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託の受益証券以外の有価証券への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



PICTET

ピクテ・ダイナミック・  
アロケーション・ファンド  
愛称：アルテ

運用報告書(全体版)

第3期

決算日：2019年8月15日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、「ピクテ・ダイナミック・アロケーション・ファンド」は、2019年8月15日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2018年4月27日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 655
1期(2018年8月15日)	9,792	0	△2.1	98.4	4,926
2期(2019年2月15日)	9,322	0	△4.8	99.5	7,472
3期(2019年8月15日)	9,459	0	1.5	99.5	7,425

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
		騰落率	
(期首) 2019年2月15日	円 9,322	% -	% 99.5
2月末	9,376	0.6	99.4
3月末	9,389	0.7	99.5
4月末	9,425	1.1	99.6
5月末	9,318	△0.0	99.5
6月末	9,483	1.7	99.5
7月末	9,539	2.3	99.6
(期末) 2019年8月15日	9,459	1.5	99.5

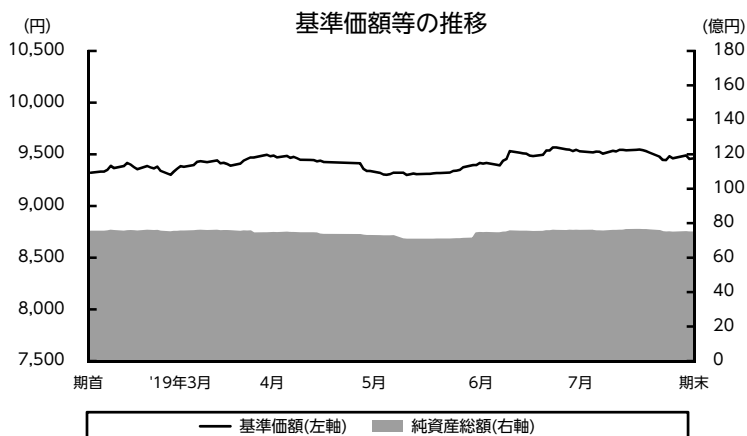
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2019年2月16日から2019年8月15日まで)

### 1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、1.5%の上昇となりました。



### ○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
19/2/15	19/7/4	19/5/21	19/8/15
9,322円	9,566円	9,299円	9,459円

### ◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れているオルタナティブの価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・実質的に組入れている債券の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・実質的に組入れている株式や債券からの配当・利金収入

## 2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、期首から2019年4月にかけては、米中貿易交渉への進展期待が高まったことなどを背景に上昇しました。5月は、米トランプ大統領が米中貿易交渉の進展状況についての不満を示し、米中貿易問題が再燃したことで、下落しました。6月から7月にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）が政策金利の引き下げを示唆したことや、G20首脳会合における米中首脳会談で米中貿易交渉の再開で合意したことなどを背景に上昇しました。8月から期末にかけては、米トランプ政権が中国に対する追加関税を課すと表明したことから投資家心理が悪化し下落しました。期を通じてみれば、世界の株式市場は上昇しました。
- ・世界の債券市場は、期首から2019年3月にかけて、欧州中央銀行（ECB）が年内は金利を据え置くとの方針を公表したことや、長期性資金供給（TLTRO-Ⅲ）の導入を公表したことなどを背景に、上昇（利回りは低下）しました。4月には、中国の製造業購買担当者景気指数（PMI）や米供給管理協会（ISM）製造業景況指数が市場予想を上回ったことなどから、下落（利回りは上昇）しました。5月から期末にかけては、米中の貿易問題が再燃したことや、英国の合意なき欧州連合（EU）離脱懸念など地政学リスクの高まりなどから上昇（利回りは低下）し、期を通してみても上昇（利回りは低下）しました。
- ・為替市場では、期首から2019年4月にかけては、米中貿易交渉が進展するとの期待が高まったことなどからリスク回避姿勢が後退したことなどから、米ドルは円に対して上昇しました。5月から7月にかけては、米中貿易問題の再燃で株式市場が全般的に下落しリスク回避姿勢が強まったことや、FRBの利下げ期待が高まったことを背景に米ドルは円に対して大きく下落しました。8月から期末にかけても、米トランプ政権が中国に対する追加関税を課すと表明したことから投資家心理が悪化し、米ドルは円に対して下落しました。期を通じてみれば、米ドルは円に対して下落しました。

## 3. 組入状況

投資信託証券への投資を通じて、実質的に日本を含む世界の株式、債券および金やREIT等のオルタナティブ資産等への投資ならびにデリバティブ取引を行うことにより信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ってまいりました。

投資先ファンド	組入比率		当期騰落率
	期首	期末	
PGSF－ダイナミック・アロケーション・ファンド	99.5%	99.5%	+2.2%
ピクテ－ショートターム・マネー・マーケットJPY	0.0%	0.0%	-0.0%

(注) “PGSF”は「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド」の略称です。以下同じ。

## 投資先ファンドの組入状況

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド>

債券（短期金融商品を含む）、株式、商品、貴金属、不動産、通貨等の資産に直接投資または当該資産に投資する投資信託や当該資産を原資産とするデリバティブ取引等を通じて投資してまいりました。

### ◇投資対象別構成比

投資資産名	組入比率	
	期首	期末
株式	29.0%	16.4%
世界株式	15.5%	12.1%
北米株式	-2.7%	2.4%
英国株式	6.6%	0.0%
欧州株式（除く英国）	-0.1%	0.0%
日本株式	0.1%	0.1%
アジア株式（除く日本）	0.5%	1.0%
新興国株式	9.0%	0.9%
債券	59.9%	55.6%
先進国国債	39.2%	35.1%
社債	5.1%	6.8%
新興国債券	15.6%	13.7%
オルタナティブ	9.0%	8.8%
不動産	2.6%	2.6%
金	2.0%	2.7%
その他	4.4%	3.5%
キャッシュ・短期金融商品等	2.1%	19.2%

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する割合です。投資資産は当ファンド独自の分類で分類・表示しています。

- ・期首から2月末にかけては、株式の組入れを引き上げました。株式部分では、欧州株式を一部買い戻したほか、割安かつディフェンシブ性の高い英国株式を組入れました。また、新興国市場に対する投資家心理が改善していることなどから、中国株式やアジア（除く日本）の金融株なども購入しました。一方で、日本株式については組入れを引き下げました。債券部分では、オーストラリア国債などを一部売却しました。
- ・3月は、債券市場の短期的な割高感を警戒し、債券を一部現金化しました。債券部分では、オーストラリア国債の組入れを引き下げたほか、米国の期待インフレ率が顕著に回復したことなどを背景に、米国超長期国債（物価連動）から米国超長期国債に一部資金をシフトしました。加えて、メキシコ中期国債を新規に組入れました。株式部分では、香港株式を組入れました。また、足元の新興国通貨の市場変動率（ボラティリティ）の上昇などを警戒し、新興国株式先物を一部売却しました。オルタナティブ部分では、欧米の主要中央銀行のハト派転換などを背景に、コモディティ指数（ETF）を売却し、金（ETF）を買い増しました。

- ・ 4月は、ディフェンシブな運用方針を継続する中、資産配分については前月の水準を維持しました。株式部分の主な売買としては、英国株式と新興国株式の組入れを引き下げ、中国の景気対策の恩恵を受けやすい中国内需関連株式に一部資金をシフトしました。債券部分では、オーストラリア長期国債の売却を進め、依然利回りに低下余地のある米国短期国債に資金を振り向けました。デュレーションを短期化することで、金利感応度を抑制しました。また、新興国通貨のボラティリティが高まったことなどから、新興国債券（現地通貨建て）の組入れをやや引き下げました。その他、今後の変動率の上昇も予想されることから、VIX指数をコールオプションを通して新規に組入れました。
- ・ 5月は、資産配分としては、株式の組入れを大幅に削り、債券やキャッシュなどの安全資産の組入れを引き上げました。株式部分では、北米株式を中心に、欧州、日本、新興国など、地域横断的に組入れを削りました。また、ヘルスケア株式を全売却しました。債券部分では、オーストラリア長期国債や米国長期国債、米国長期国債（物価連動）などを追加で購入し、金利感応度を高めました。また、グローバル転換社債型新株予約権付社債を買い増しました。また、新興国市場のボラティリティが上昇したことから、新興国債券（現地通貨建て）を一部売却し、ポートフォリオのリスク量を調整しました。
- ・ 6月は、資産配分としては、非常に抑制的にしていた株式の組入れを引き上げました。一方で、債券の組入れは小幅に縮小しました。株式部分については、先進国と新興国の株価指数先物やコールオプションを中心に組入れを引き上げました。債券部分では、米国超長期国債を全売却し、一部をオーストラリア長期国債に振り向けることでデュレーションを短期化しました。加えて、メキシコ中期国債から新興国債券（現地通貨建て）に資金をシフトしました。オルタナティブ部分では、ポートフォリオの分散効果や魅力的な利回りが期待できる経済インフラファンドに新規で投資を開始しました。
- ・ 7月は、資産配分としては、株式および債券、両資産の短期的な割高感が意識されることから、これらの組入れを引き下げました。また、売却した資金についてはキャッシュとして保有し、ポートフォリオのディフェンシブ性を高めました。株式部分では、経済成長の勢いに改善がみられないことや、中国の景気刺激策の効果がやや不透明であることなどから、新興国株式の組入れを引き下げました。一方で、割安感が強まっている英国の大型株式を買い増しました。足元で英ポンド安が進行していることも同市場をサポートするとみています。加えて、米国株式の短期的な割高感が意識されることから、価格が下振れするリスクをヘッジするため、S&P500のプットオプションを購入しました。その他、ポートフォリオの分散効果を高めるため、金鉱株式の組入れも小幅に引き上げました。債券部分では、豪州や米国などの先進国国債を売却し、デュレーションを短期化し、ポートフォリオの金利感応度を抑制しました。
- ・ 8月上旬から期末にかけては、債券部分で、オーストラリア中期国債やオーストラリア短期国債を購入したほか、米国超長期国債先物のコールオプションを組入れるなどしました。株式部分では、主要先進国株式に加え、新興国株式の組入れを削減しました。

#### <ピクテショートターム・マネー・マーケットJPY>

短期金融商品等に投資を行い円建てでの高水準の元本の安定性と短期金融市場金利の確保を目指し運用を行ってまいりました。

## 4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第3期	
	自 2019年2月16日	至 2019年8月15日
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	—	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 5. 今後の運用方針

### (1) 投資環境

世界経済は消費需要が底堅さを見せるものの、製造業は世界的に低調に推移しており、投資の伸びは大きく鈍化しています。また、ピクテが算出する景気先行指数も、引き続き鈍化しており、世界経済の減速を示唆しています。こうした脆弱な環境の下、2019年後半以降、企業業績の悪化が懸念されています。

### (2) 投資方針

投資信託証券への投資を通じて、実質的に日本を含む世界の株式、債券および金やREIT等のオルタナティブ資産等への投資ならびにデリバティブ取引を行うことにより信託財産の成長を図ることを目的に運用を行う方針です。

### <ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド>

上記の投資環境下、足元の株式市場は主要中央銀行の金融緩和期待を十分に織り込んでおり、一層の上値余地は限定的であるとみていることから、株式については引き続き慎重な姿勢を維持します。一方で、FRBは、予防的措置であることを強調しながらも、現在の景気サイクルの中で初めての利下げを実施しました。こうした中、世界の国債は割高に推移しています。ただし、米国国債は相対的に高い実質利回りが期待できることから注目しています。また、新興国市場についても割安感などから注目していきます。加えて、金や金鉱山株式は高い分散効果があることから引き続き選好する方針です。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2019年2月16日~2019年8月15日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	9,421円	-	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	59円 (23)	0.626% (0.241)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(35)	(0.375)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(1)	(0.010)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.004)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.023)	・その他は、目論見書、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用等
合計	62	0.653	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

## ■ 当期中の売買および取引の状況（2019年2月16日から2019年8月15日まで）

### 投資信託受益証券、投資証券

			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	邦貨建	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー ダイナミック・アロケーション・ファンド	□	千円	□	千円
		ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットJPY	50,888	487,120	72,388	689,510
			1	120	2	249

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。



■**利害関係人との取引状況等**（2019年2月16日から2019年8月15日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**自社設定投資信託受益証券等の状況等**（2019年2月16日から2019年8月15日まで）

該当事項はありません。

■**特定資産の価格等の調査**（2019年2月16日から2019年8月15日まで）

該当事項はありません。

■**組入資産の明細**（2019年8月15日現在）

邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	□	千円	%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ダイナミック・アロケーション・ファンド	768,061	7,388,750	99.5
ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットJPY	34	3,504	0.0
合計	768,096	7,392,255	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

■**投資信託財産の構成**（2019年8月15日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	7,388,750	98.8
投資証券	3,504	0.0
コール・ローン等、その他	86,987	1.2
投資信託財産総額	7,479,241	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年8月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	7,479,241,149円
コール・ローン等	86,985,739
投資信託受益証券(評価額)	7,388,750,978
投資証券(評価額)	3,504,432
未収入金	-
(B)負債	53,386,152
未払金	5,100,000
未払解約金	94,529
未払信託報酬	46,213,136
未払利息	238
その他未払費用	1,978,249
(C)純資産総額(A-B)	7,425,854,997
元本	7,850,188,785
次期繰越損益金	△ 424,333,788
(D)受益権総口数	7,850,188,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,459円

## ■損益の状況

当期(自2019年2月16日 至2019年8月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 34,005円
支払利息	△ 34,005
(B)有価証券売買損益	148,102,378
売買益	155,880,545
売買損	△ 7,778,167
(C)信託報酬等	△ 48,195,656
(D)当期損益金(A+B+C)	99,872,717
(E)前期繰越損益金	△ 352,149,008
(F)追加信託差損益金	△ 172,057,497
(配当等相当額)	(△ 346,025)
(売買損益相当額)	(△ 171,711,472)
(G)計(D+E+F)	△ 424,333,788
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 424,333,788
追加信託差損益金	△ 172,057,497
(配当等相当額)	(△ 346,025)
(売買損益相当額)	(△ 171,711,472)
繰越損益金	△ 252,276,291

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	8,015,995,503円
期中追加設定元本額	738,776,319円
期中一部解約元本額	904,583,037円
(注2) 1口当たり純資産額	0.9459円
(注3) 元本の欠損	
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は424,333,788円です。	

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)より分配対象収益は0円(10,000口当たり0円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## <お知らせ>

該当事項はありません。

## <組入投資信託証券の内容>

「ピクテ・ダイナミック・アロケーション・ファンド」は当期末現在において「ピクテ・グローバル・セクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド」（ルクセンブルグ籍外国投資信託）受益証券および「ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットJPY」（ルクセンブルグ籍外国投資法人）投資証券を組入れております。以下は、当該組入投資信託証券の内容です。

### ピクテ・グローバル・セクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

形態／表示通貨	ルクセンブルグ籍外国投資信託／円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債券（短期金融商品を含む）、株式、商品、貴金属、不動産、通貨等に投資します。</li> <li>・上記の資産に直接投資または当該資産に投資する投資信託や当該資産を原資産とするデリバティブ取引等を通じて投資します。</li> <li>・各資産の配分比率を変更しますが、特定の資産への配分比率が高くなる場合があります。</li> <li>・投資対象とする国や地域、経済活動分野、通貨は限定されませんが、市場環境によっては特定の国や経済活動分野、通貨に集中することがあります。</li> </ul>
関係法人	<p>管 理 会 社：ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイ</p> <p>投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント(香港)リミテッド</p> <p>保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー（ヨーロッパ）エス・エイ</p> <p>登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ（ヨーロッパ）エス・エイ</p>
主な費用	<p>管理報酬等合計：純資産総額の年率0.47%</p> <p>※その他、信託財産に課される税金、弁護士への報酬、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。</p>
決 算 日	毎年12月31日

### ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットJPY

形態／表示通貨	ルクセンブルグ籍外国投資法人／円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円建てでの高水準の元本の安定性と短期金融市場金利の確保を目的とします。</li> <li>・短期金融商品等に投資します。</li> <li>・投資する証券の発行体の信用格付は、A2/P2以上とします。</li> </ul>
関係法人	<p>管 理 会 社：ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイ</p> <p>投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド</p> <p>保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー（ヨーロッパ）エス・エイ</p> <p>名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ（ヨーロッパ）エス・エイ</p>
主な費用	<p>管理報酬、サービス報酬および保管受託銀行報酬の合計：純資産総額の年率0.3%（上限）</p> <p>※その他、信託財産に課される税金、弁護士への報酬、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。</p>
決 算 日	毎年9月30日

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド  
 ■投資有価証券およびその他の純資産明細表 (2018年12月31日現在)

銘柄	通貨	数量	時価 (円)	純資産に対する 比率 (%)
<b>I. 公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券</b>				
<b>株式</b>				
<b>ガンジー</b>				
AMEDEO AIR FOUR PLUS LIMITED	GBP	719,645.00	106,440,009.00	1.48
			106,440,009.00	1.48
<b>株式合計</b>			<b>106,440,009.00</b>	<b>1.48</b>
<b>債券</b>				
<b>オーストラリア</b>				
2.25% Australia 16/28 S149 -SR-	AUD	10,030,000.00	774,342,980.00	10.74
4.75% Australia 11/27 S136 -SR-	AUD	7,600,000.00	700,896,711.00	9.72
			1,475,239,691.00	20.46
<b>ドイツ</b>				
0.25% Germany 18/28	EUR	1,200,000.00	151,346,249.00	2.10
			151,346,249.00	2.10
<b>アメリカ合衆国</b>				
0.75% US TREASURY (INFLATION) 18/28 -SR-	USD	4,170,000.00	452,233,621.00	6.27
1.00% US TREASURY (INFLATION) 18/48 -SR-	USD	5,300,000.00	567,851,635.00	7.87
3.125% US TREASURY 18/48	USD	2,700,000.00	302,160,148.00	4.19
			1,322,245,404.00	18.33
<b>債券合計</b>			<b>2,948,831,344.00</b>	<b>40.89</b>
<b>ストラクチャード・プロダクト</b>				
<b>アイルランド</b>				
SOURCE PHYSICAL GOLD P-ETC CERT	USD	7,719.00	106,042,578.00	1.47
			106,042,578.00	1.47
<b>ストラクチャード・プロダクト合計</b>			<b>106,042,578.00</b>	<b>1.47</b>
<b>合計 I.</b>			<b>3,161,313,931.00</b>	<b>43.84</b>
<b>II. 投資信託証券</b>				
<b>ガンジー</b>				
RIVERSTONE ENERGY LIMITED GBP	GBP	3,355.00	5,061,030.00	0.07
TUFTON OCEANIC ASSET C USD	USD	589,000.00	67,078,962.00	0.93
			72,139,992.00	1.00
<b>アイルランド</b>				
ISHARES V - GOLD PRODUCERS ETF USD	USD	186,590.00	180,830,510.00	2.51
UBS ETF - CMCI COMPOSITE SF A USD ETF	USD	21,875.00	141,604,678.00	1.96
			322,435,188.00	4.47
<b>ルクセンブルグ</b>				
AXA WORLD FUNDS - GLOBAL FLEXIBLE PROPERTY I -ACC-	USD	7,058.84	84,235,159.00	1.17
PICTET - CHINESE LOCAL CURRENCY DEBT Z RMB	CNY	9,033.35	107,968,959.00	1.50
PICTET - EMERGING LOCAL CURRENCY DEBT Z USD	USD	17,113.58	350,838,802.00	4.86
PICTET - EUROPEAN EQUITY SELECTION Z EUR	EUR	1,611.36	141,042,899.00	1.96
PICTET - GLOBAL DEFENSIVE EQUITIES Z USD	USD	32,471.77	606,164,568.00	8.40
PICTET - GLOBAL EMERGING DEBT Z USD	USD	7,581.00	355,875,729.00	4.93
PICTET - HEALTH Z USD	USD	3,971.04	138,749,991.00	1.92

銘柄	通貨	数量	時価 (円)	純資産に対する 比率 (%)
PICTET - INDIAN EQUITIES Z USD	USD	1,584.91	110,486,718.00	1.53
PICTET - JAPANESE EQUITY SELECTION Z JPY	JPY	5,123.00	81,630,053.00	1.13
			1,976,992,878.00	27.40
<b>合計Ⅱ.</b>			<b>2,371,568,058.00</b>	<b>32.87</b>
<b>投資有価証券合計</b>			<b>5,532,881,989.00</b>	<b>76.71</b>
現金預金			168,084,869.00	2.33
預金			1,347,000,000.00	18.68
その他の純資産			164,873,654.00	2.28
<b>純資産合計</b>			<b>7,212,840,512.00</b>	<b>100.00</b>

## ■運用計算書および純資産変動計算書

2018年12月31日に終了した期間

(単位：円)

<b>期首現在純資産額</b>	—
<b>収益</b>	
配当金、純額	4,775,881.00
債券利息、純額	13,182,435.00
預金利息	2,403,481.00
	20,361,797.00
<b>費用</b>	
管理報酬および投資顧問報酬	11,598,809.00
保管報酬、銀行手数料および利息	2,962,249.00
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	5,347,729.00
年次税	386,704.00
取引費用	3,555,689.00
	23,851,180.00
<b>投資純利益／(損失)</b>	<b>(3,489,383.00)</b>
<b>実現純利益／(損失)</b>	
- 投資有価証券売却	(73,178,579.00)
- 外国為替	(6,346,840.00)
- オプション取引	822,222.00
- 為替予約取引	(94,275,300.00)
- 先渡取引	(303,575,596.00)
<b>実現純利益／(損失)</b>	<b>(480,043,476.00)</b>
<b>以下に係る未実現純評価利益／(損失)の変動：</b>	
- 投資有価証券	(226,145,968.00)
- オプション取引	(6,777,762.00)
- 為替予約取引	155,382,294.00
<b>運用による純資産の減少</b>	<b>(557,584,912.00)</b>
受益証券発行手取額	7,908,455,424.00
受益証券買戻費用	(138,030,000.00)
<b>期末現在純資産額</b>	<b>7,212,840,512.00</b>

# ピクテ・ショートターム・マネー・マーケットJPY

## ■投資有価証券およびその他の純資産明細表 (2018年9月30日現在)

銘柄	通貨	額面	時価(円)	純資産に対する 比率(%)
<b>I. 公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券</b>				
<b>債券</b>				
<b>オーストラリア</b>				
0.383% WESTPAC BANKING 14/19 '10' -SR-	JPY	600,000,000.00	600,729,000.00	3.26
0.407% COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA 14/19 '8' -SR-	JPY	500,000,000.00	500,815,000.00	2.72
0.439% BNP PARIBAS AUSTRALIA 14/19 S6 -SR-	JPY	100,000,000.00	100,289,000.00	0.54
2.31% TOYOTA FINANCE AUSTRALIA 15/18 -SR-	AUD	2,771,000.00	226,366,557.00	1.23
4.16% TOYOTA FINANCE AUSTRALIA 13/18 '153' -SR-S	AUD	2,071,000.00	169,682,169.00	0.92
			1,597,881,726.00	8.67
<b>カナダ</b>				
1.42% DAIMLER CANADA FINANCE 15/18 -SR-	CAD	4,605,000.00	399,155,022.00	2.16
2.77% RBC 13/18 -SR-	CAD	2,544,000.00	220,897,392.00	1.20
2.78% WELLS FARGO CANADA 13/18 -SR-	CAD	4,150,000.00	360,070,573.00	1.95
2.795% FC DES JARDINS 13/18 -SR-	CAD	3,000,000.00	260,304,982.00	1.41
2.8% TOYOTA CREDIT CANADA 13/18 -SR-	CAD	2,280,000.00	197,851,549.00	1.07
2.89% ROYAL BANK OF CANADA 13/18 -SR-	CAD	4,776,000.00	414,095,049.00	2.25
			1,852,374,567.00	10.04
<b>フィンランド</b>				
0.434% OP CORPORATE BANK 14/19 '4' -SR-	JPY	400,000,000.00	400,956,000.00	2.17
			400,956,000.00	2.17
<b>フランス</b>				
FRN BPCE 13/18 '3' -SR-	JPY	300,000,000.00	300,165,000.00	1.63
FRN CREDIT AGRICOLE 15/19 -SR-	JPY	500,000,000.00	499,397,500.00	2.71
0.55% BPCE 14/19 '7' -SR-	JPY	100,000,000.00	100,343,000.00	0.54
0.755% BFCM 13/18 S9 -SR-	JPY	400,000,000.00	400,140,000.00	2.17
0.793% BPCE 13/18 '5' -SR-	JPY	100,000,000.00	100,143,500.00	0.54
			1,400,189,000.00	7.59
<b>オランダ</b>				
0.557% RABOBANK 13/18 -SR- '23'	JPY	200,000,000.00	200,228,000.00	1.09
3.25% BMW FINANCE 12/19	EUR	1,500,000.00	200,384,325.00	1.09
			400,612,325.00	2.18
<b>ノルウェー</b>				
FRN DNB BANK 14/19 '1' -SR-	JPY	500,000,000.00	499,790,000.00	2.71
			499,790,000.00	2.71
<b>韓国</b>				
2.00% INDUSTRIAL BANK OF KOREA 13/18 -SR- S	EUR	2,000,000.00	264,965,369.00	1.44
			264,965,369.00	1.44
<b>スウェーデン</b>				
3.00% SBAB BANK 13/18 '633' -SR-	SEK	25,000,000.00	320,998,472.00	1.74
			320,998,472.00	1.74
<b>スイス</b>				
0.285% CREDIT SUISSE 15/18 '9' -SR-	JPY	400,000,000.00	400,164,000.00	2.17
			400,164,000.00	2.17

銘柄	通貨	額面	時価(円)	純資産に対する 比率(%)
<b>イギリス</b>				
2.00% SANTANDER UK 14/19 -SR-S	EUR	2,000,000.00	266,163,481.00	1.44
			266,163,481.00	1.44
<b>アメリカ合衆国</b>				
4.50% METROPOLITAN LIFE GLOBAL 14/19 -SR-	AUD	975,000.00	80,529,078.00	0.44
			80,529,078.00	0.44
<b>合計Ⅰ.</b>			<b>7,484,624,018.00</b>	<b>40.59</b>
<b>Ⅱ. その他の譲渡性のある有価証券</b>				
<b>債券</b>				
<b>オーストラリア</b>				
2.48% CD BANK OF COMMONWEALTH (AUSTRALIA) 18/18 -SR-	USD	3,800,000.00	430,313,527.00	2.33
			430,313,527.00	2.33
<b>フランス</b>				
FRN BFCM 13/18 '4' -SR-	JPY	100,000,000.00	100,014,500.00	0.54
			100,014,500.00	0.54
<b>スイス</b>				
0.00% CITY OF LAUSANNE 18/18 -SR-	CHF	2,000,000.00	232,294,821.00	1.26
			232,294,821.00	1.26
<b>合計Ⅱ.</b>			<b>762,622,848.00</b>	<b>4.13</b>
<b>Ⅲ. 短期金融商品</b>				
<b>ベルギー</b>				
C. PAP. ANHEUSER-BUSCH INBEV 28/09/18	EUR	3,100,000.00	409,950,212.00	2.22
			409,950,212.00	2.22
<b>フランス</b>				
C. PAP. BANK OF CHINA (FR) 26/10/18	USD	3,000,000.00	339,148,557.00	1.84
			339,148,557.00	1.84
<b>香港</b>				
CD BANK OF EAST ASIA 12/10/18 -SR-	USD	3,500,000.00	396,025,773.00	2.15
CD CHINA CONSTRUCTION BANK (HK) 18/12/18	EUR	1,000,000.00	132,274,734.00	0.72
			528,300,507.00	2.87
<b>日本</b>				
TBI JAPAN 10/12/19 '782' -SR-	JPY	1,500,000,000.00	1,500,412,500.00	8.14
TBI JAPAN 17/12/18 '783' -SR-	JPY	500,000,000.00	500,187,500.00	2.71
			2,000,600,000.00	10.85
<b>ルクセンブルグ</b>				
C. PAP. AGRICULTURAL BANK OF CHINA (LU) 23/09/19	EUR	1,500,000.00	198,155,538.00	1.07
C. PAP. ICBC (LU) 28/09/18	EUR	1,000,000.00	132,242,004.00	0.72
CD ICBC (LU) 24/01/19	EUR	2,500,000.00	330,770,048.00	1.79
			661,167,590.00	3.58
<b>シンガポール</b>				
CD SUMITOMO MITSUI BANKING (SG) 09/10/18	HKD	30,000,000.00	434,615,321.00	2.36
			434,615,321.00	2.36
<b>韓国</b>				
CD KEB HANA BANK 10/10/18	USD	4,000,000.00	452,728,584.00	2.45
			452,728,584.00	2.45



銘柄	通貨	額面	時価(円)	純資産に対する 比率(%)
<b>スウェーデン</b>				
C. PAP. ASSA ABLOY FINANCIAL SERVICES 12/12/18	SEK	25,000,000.00	320,973,778.00	1.74
			320,973,778.00	1.74
<b>イギリス</b>				
C. PAP. AVIVA 15/11/18	EUR	3,000,000.00	396,894,621.00	2.15
C. PAP. CARNIVAL 19/10/18	EUR	1,000,000.00	132,251,949.00	0.72
			529,146,570.00	2.87
<b>アメリカ合衆国</b>				
C. PAP. HONEYWELL INTERNATIONAL 19/11/18	EUR	3,000,000.00	396,896,366.00	2.15
			396,896,366.00	2.15
<b>合計Ⅲ.</b>			<b>6,073,527,485.00</b>	<b>32.93</b>
<b>投資有価証券合計</b>			<b>14,320,774,351.00</b>	<b>77.65</b>
現金預金			2,514,008,705.00	13.63
預金			1,750,000,000.00	9.49
その他の純負債			-142,984,634.00	-0.77
<b>純資産合計</b>			<b>18,441,798,422.00</b>	<b>100.00</b>

## ■運用計算書および純資産変動計算書 (2018年9月30日に終了した期間)

(単位:円)

<b>期首現在純資産額</b>	<b>16,282,368,862.00</b>
<b>収益</b>	
債券利息、純額	84,367,721.00
預金利息	27,484.00
	<b>84,395,205.00</b>
<b>費用</b>	
管理報酬および投資顧問報酬	10,098,252.00
保管報酬、銀行手数料および利息	5,851,573.00
専門家報酬、監査費用およびその他の費用	5,038,562.00
サービス報酬	5,014,571.00
年次税	1,715,096.00
取引費用	338,935.00
	<b>28,056,989.00</b>
<b>投資純利益／損失</b>	<b>56,338,216.00</b>
－投資有価証券売却	313,801,486.00
－為替取引	-58,963,169.01
－為替予約取引	-264,465,698.00
－先渡取引	-258,749.99
<b>実現純利益／損失</b>	<b>46,452,085.00</b>
<b>以下に係る未実現純評価利益／損失の変動:</b>	
－投資有価証券	-224,863,438.00
－為替予約取引	148,047,119.00
<b>運用による純資産の増加／減少</b>	<b>-30,364,234.00</b>
投資証券発行手取額	23,412,289,123.00
投資証券買戻費用	-21,222,494,481.00
分配金支払	-848.00
<b>期末現在純資産額</b>	<b>18,441,798,422.00</b>